

# 心理療法家のための応答構成法

講師：吉田 愛・能 幸夫

**日付** 5/19, 7/7, 9/8, 11/17, 2025/1/19, 3/2(日曜日開催)

**時間** 9:30-17:15

**料金** 各回 17,000 円(税込) 通年 91,800 円(税込)

クラス内容：

※このプログラムには事前課題があります

応答構成とは、架空の事例のある心理療法場面(抜粋)を読み、自分であればどのように応えるか、実際に応答を作ってみるグループワークショップです。クライアントの具体的な発言に対して、ワークシートを使いながら、自分とクライアントの「考えと認知」、「気持ちや感情」、「行動」を識別し、自分らしくクライアントに応答できるようになることを目指します。

1. 思春期女子と中年期男性の心理療法の 16 の面接場面において、応答をつくる。
2. 自分の「考えと認知」「気持ちや感情」「行動」(実際の応答)を振り返り、自分の特徴をつかむ。
3. メンバーや講師のコメントや応答を活かし、自分の応答を精錬する。
4. 最終回には、16 抜粋の応答をマニュアルに沿って分析し、対人援助職の自分としての特徴を総括する。

また、心理療法の理論をより実践的に学ぶために、各セッションで作った応答を使ったロールプレイも取り入れる。

クラスの目標：

心理職として面接場面でどのようにクライアントに反応し、応えているのか、自分の特徴をつかむ。また、自分の応答バリエーションを増やし、精錬していく。

クライアントの具体的な発言に対して、ワークシートを使いながら、自分とクライアントの「考えと認知」、「気持ちや感情」、「行動」を識別し、自分らしくクライアントに応答できるようになることを目指す。

受講条件：臨床心理士および公認心理師の有資格者および受験資格取得者。もしくは心理系大学院生。

対象：心理職に従事している方。もしくは心理職を目指す大学院生。現在、心理療法を行っていない方でも関心のある方は参加可能(事前にご相談ください)

PAS 心理教育研究所

東京都目黒区駒場 2 - 8 - 9

03-6407-8201

pas@pas-ins.com